



京都

労福協

No.60
2018.7

一人は万人のために、万人は一人のために

TOPIC
1

京都労福協 第62回 定期総会開催

労働者の福祉要求の実現をつうじて、労働者、家族の生活の向上と安定をはかり、真に、平和で豊かなくらしを保障する社会を創る。

5月24日、ラポール京都2F大ホールに於いて、「連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう」をスローガンに、第62回定期総会を開催致しました。

総会は廣岡副会長の開会挨拶で始まり、議長に京都総評の吉岡副議長を選出、来賓には京都府より、小山哲史 商工労働観光部雇用政策監、京都市より、小泉 進 文化市民局共同参画社会推進部係長にご臨席いただき、知事・市長の祝辞を頂きました。

主催者を代表して、橋元信一会長より「第62回京都労福協定期総会にご参加いただいた、代議員・傍聴の皆様、また、大変ご多忙のなか本総会にご臨席頂きました、京都府・京都市の御代表の皆様」に京都労福協を代表し心から感謝申し上げます。

今春闘も終盤になったが、大手と中小では格差があり、賃金の社会的水準確保を重視した取り組みを継続しながら、中小企業労働者や非正規労働者の処遇改善を念頭において、すべての働

く者の立場に立った闘いでなければならない。

また、働き方改革について議論がされているが、働き方の改革は働く者の立場に立って進められるべきで、政府が進める「働き方改革」になってはならない。時間外労働の上限規制や同一労働・同一賃金の法整備などは、早期に進めるべきだが、高度プロフェッショナル制度の創設と企業業務型裁量労働制の対象業務の拡大については慎重な議論が必要と考えている。いずれにしても、働く者が中心で支え合いながら、安心と希望が持てる社会づくりを目指さなければならない。

京都労福協の主な活動として、東日本大震災の被災地福島県を訪問し、視察とボランティア活動を行っている。視察では、津波と放射能の複合災害に見舞われた浪江町などの自治体を訪問し、これまでの経過とこれからの町づくりについての講義と被災現場の視察を実施している。震災から7年が経過したが、まだまだ復興にはほど遠い現地の状況を我々は伝えていかなければならない。ボランティア活動については、福島県の桃・梨の出荷最盛期に合わせ、人手不足が続くJAふくしまの選果場において、選別と出荷作業を行っている。この活動は、地元紙にも



取り上げられ、JAふくしまからも大変感謝されている。

今年度も、8月に福島県飯館村役場の訪問と村内視察・JAふくしまでのボランティア活動と7月には京都府内の社会貢献活動として、「スチールの森京都」での森林整備・草刈り作業を計画している。私たちが出来ることを一つ一つ積み上げて行かなければならない、皆様方も是非とも参加をお願いしたい。

労福協のライフサポートセンター事業では、地域社会・職場・家族に存在する様々な分野の相談を受け付け、暮らしやすい社会づくりに向け、努力を重ねているが相談内容も複雑化し、その必要性はさらに増している。今後も労福協運動を発展させて行きたいと思っておりますので、引き続きのご協力を願っています」と挨拶がなされました。

引き続き、議案審議に入り、2017年度活動報告、会計・監査報告を満場一致で承認の後、2018年度活動方針・予算(案)・役員改選・功労者表彰・スローガン採択が提案決定され、第62回定期総会を終了しました。

役員体制は以下の通りです。



役員

会長 橋元 信一
副会長 廣岡 和晃
副会長 池田 和弘
副会長 小松 純一
副会長 岸本 満

事務局長 村岡 和也
理事 庄野 英夫
理事 西 央人
理事 原 敏之
理事 松山 裕二

理事 村井 一成
理事 河口 隆洋
理事 福島 功
理事 松本 隆浩
理事 安井由美子

理事 高取 淳
理事 近江 裕之
理事 中岡 吉弘

会計監査 上尾 寅彦
会計監査 山縣 哲也
会計監査 古谷 茂

TOPIC

2

地区労福協の総会報告

綾部地区

6月28日（木）、中央公民館波多野記念室において、綾部勤労者福祉協議会第38回定期総会を開催しました。



来賓に京都府中丹振興局商工観光室・大西室長、京都労福協・村岡事務局長、連合中部地協・森川副議長、綾部地労協・斎藤議長にご臨席いただきました。当日は綾部市長からもお祝いのメッセージをいただきました。

総会では、2017年度活動報告および会計・会計監査報告、2018年度役員改選（案）、活動方針（案）・予算（案）の提案が行われ、すべての議案が満場一致で承認されました。

2018年度は、昨年同様「連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう！」のスローガンを掲げ取り組んでいきます。各種イベントやセミナー、自治体要請行動など行うことによって勤労者の福祉向上に取り組んでいくことを確認し、閉会となりました。

南地区

南地区労働者福祉協議会 第28回定期総会が、6月19日（火）18：30からジーエス・ユアサ労働組合の会議室において開催されました。議長選出後、南労福協 牧野会長の挨拶で定期総会が始まり、短時間の定期総会ではありましたが参加された代議員の協力のもと、全ての議案が真摯に協議され満場一致で承認されました。（①2017年度活動報告、②2017年度決算、③2018年度方針（案）、④2018年度予算（案）、⑤2018年度役員改選（案））。また、来賓として京都労福協の村岡事務局長にお越しいただき、ご挨拶をいただきました。

役員改選では、新たに事務局次長に近畿労金京都支店の藪谷支店長が選出され、牧野会長のもと2018年度がスタートしました。定期総会の閉会にあたっては大原副会長の挨拶で総会は終了しました。



宮津地区

6月22日（金）宮津市・ミッブルにおいて第47回定期総会を開催しました。

当日は、来賓として京都労福協・村岡事務局長様、丹後地区労福協・西原会長様、全労済北部推進課・河島課長様にご出席いただきました。



藤原会長から「宮津地区労福協は常に労働者の視点、生活者の視点で活動してきた。今年度は特に、顔の見える活動として、社会貢献活動をどう進めるのか模索した1年であった。天橋立清掃などを実施してきたが、継続した取り組みが求められている。労福協の活動としては、丹後とも協力、連携を深め活動を強めていきたい」とあいさつ。

京都労福協・村岡事務局長様からは「京都労福協として、地区労福協が自治体と連携した社会貢献活動を推進するための、財政支援を実施している。京都労福協でも、福島県でのボランティア活動も4年目を迎え、府内でも社会貢献活動をしてきたが、今年度、新たに婚活事業に取り組む。京都労福協の活動推進のため、地区労福協の連携、協力をさらにお願いしたい」とご挨拶をいただきました。

全ての議案が全会一致で承認され、今後丹後地区労福協との合同事業の開催も検討していくことを確認し、閉会しました。

福知山地区

福知山地区労福協では、

6月7日（木）18時30分から、中丹勤労者福祉会館にて第15回定期総会を実施しました。

当日は、京都労福協より橋元会長・村岡事務局長、また福知山市市民総務部の山中部長に来賓としてお越しいただき、総会に花を添えていただきました。

総会では、2017年度活動報告として、一般活動報告・会計決算報告・会計監査報告の後、議案に入り、2018年度活動方針（案）・2018年度会計予算（案）・2018年度役員の改選（案）が満場一致で承認され、無事新しいスタートをきることが出来ました。

役員は引き続きの体制となりましたが、今後も働く皆さんや市民の方に顔の見える活動をさらに進めてまいりたいと思います。



舞鶴地区

6月10日（日）13時より舞鶴勤労者福祉センターにおいて全舞鶴勤労者福祉協議会第54回通常総会を開催しました。長柄理事長の代表挨拶後、京都労福協の橋元会長より激励のメッセージを頂戴しました。来賓として、中丹広域振興局より嵯峨根農林商工部長、舞鶴市より堤副市長にそれぞれお祝いのご挨拶をいただきました。議事第1号議案の「平成29年度事業報告及び決算報告」、第2号議案の「あり方検討委員会報告及び承認の件」はどちらも満場一致で承認されました。第2号議案が承認され、今後は舞鶴勤労者福祉センター協議会と合併し、新たに（一財）舞鶴勤労者福祉協議会としてスタートを切ることになりました。今後とも舞鶴の労働者福祉運動の強化と発展に全力をつくす所存で邁進してまいりますので、関係各位・加盟組合員の皆様方のご協力・ご支援をいただきますよう、よろしくお願いいたします。



乙訓地区

2018年6月13日（水）に近畿労働金庫長岡支店会議室において乙訓地区労働者福祉協議会第43回定期総会を開催しました。

来賓の京都労働者福祉協議会事務局長の村岡様、連合乙訓地域協議会事務局長の松田様、乙訓地区労働組合協議会副議長の井上様、全労済京都推進本部事業推進部南部推進課長の坂内様からお祝いのご挨拶を頂戴しました。

総会では2017年度活動報告、2017年度会計報告および会計監査報告が満場一致で確認されました。2018年度活動方針、2018年度予算、2018年度役員体制についても満場一致で承認されました。乙訓地区労福協では活動方針に則って、各種関連事業団体との連携を図り利用促進に向けた取り組みを強化します。乙訓2市1町（長岡京市、向日市、大山崎町）への自治体要請を行い、地域勤労者の課題解決に取り組めます。また、会員の健康増進、親睦・交流を深めるため、ボーリング大会やチャリティイベント、ライフプランセミナーなどを開催して参りますので、会員の皆様のご協力をよろしくお願い致します。



口丹地区

口丹地区労働者福祉協議会は、2018年7月2日（月）18:30からガレリアかめおか2階研修室において、『第24回 定期総会』を開催しました。まず初めに俣野会長の挨拶があり、続いて京都労働者福祉協議会の橋元会長より祝辞をいただいた後、議事に入りました。事務局より2017年度の活動経過と会計決算を報告し、2018年度の活動方針（案）・予算（案）について提案し、満場一致で採択されました。

第2部では『Well Fair自主福祉の集い』と題して、ファイナンシャルプランナー明田一美さんによる『心豊かにセカンドライフを過ごすために～今から取り組むためのヒント』についての学習会を開催しました。定年後の自由な時間は想像をはるかに超える時間が待っており、この時間が心豊かになるか不安になるかで、人生全体の充実度も大きくかわってしまう。心豊かにセカンドライフを過ごすためにも、定年後のお金と暮らしについて講義を頂き、大変有意義な時間となりました



南山城地区

2018年6月10日に「第27回南山城地区労福協総会」及び「第39回南山城地区福祉研修会」の開催と、北海道労福協の小関副理事長より連合北海道2017生活アンケート内容に沿って取組報告研修会を実施しました。

まず総会開始前に、北海道労福協 小関副理事長より「連合北海道・2017生活アンケート」を基に組合員さんの生活実態についてのお話をいただきました。総会では、川戸副会長の開会挨拶で始まり、議長にユニチカユニオン宇治の野原副委員長を選出、来賓として近畿労金京都地区本部・中川本部長にご出席を賜りました。また主催者を代表して、山本会長より会長挨拶があり、議案に入りました。

第1号議案2017年度活動報告、会計報告と会計監査、第2号議案2018年度活動方針案、第3号議案2018年度予算案、第4号議案役員体制案、すべての議案について満場一致で承認され名実共に2018年度の活動がスタートしました。

引続き、福祉研修会を開催し、全労済・エルユニオン京都・近畿労働金庫の事業団体から取組内容等の報告を行いました。



伏見地区

6月8日（金）京都タワーホテルに於いて、伏見地区労福協第42回定期総会を開催しました。来賓として、京都労福協の村岡事務局長にご臨席いただき、また代議員22名出席のもとすべての議案が可決され、新たなスタートを切ることができました。今期の活動方針の中で、伏見地区労福協がこれまでやってこれなかった活動として「伏見お城まつり」のボランティアに参加することが決まりました。初めての試みですので不安なことばかりですが、京都労福協や他地区労福協の皆さんにご相談しながら進めていきたいと考えておりますので、その際には是非ご協力をお願いいたします。また総会終了後は、恒例の懇親会を開催させて頂きました。さまざまな活動をしていく中で、やはり横の繋がりは非常に大事なものと考え、参加された皆様がコミュニケーションを取って頂く場にしています。今期も伏見地区労福協の絆を強固なものにし、来期に向かってしっかり手と手を取り合って連携した取り組みを進めていきます！

丹後地区

5月25日（金）、京丹後市峰山町のプラザホテル吉翠苑において、来賓に京都労福協 事務局長 村岡様、京都府丹後広域振興局 農林商工部長 栗山様、宮津地区労福協 会長 藤原様にご臨席いただき、第18回定期総会を開催しました。

総会では、2017年度活動報告及び決算報告並びに会計監査報告、2018年度活動方針（案）・予算（案）、2018年度役員改選のすべての議案が満場一致で承認されました。

役員改選において、会長の近江裕之氏が顧問に、会長に西原肇氏、事務局長に糸井元彦氏が新たに就任しました。

2018年度は、前年度に引き続き健康福祉ボウリング大会やメーデー前夜祭の取り組み、また、宮津地区労福協と連携した自治体要請行動やグラウンドゴルフ大会、さらには社会貢献活動として、天橋立一斉清掃などを積極的に取り組むことを確認し、閉会となりました。

京都の生協の連合体が京都府生協連です
食の安全くらしの安心の
実現をめざして

京都府生活協同組合連合会

〒604-0857 京都市中京区烏丸通二条上る蒔絵屋町258番地
コープ御所南ビル4階
TEL.075-251-1551

事務機器・車リース・旅行のことなら
L ユニオントラベル京都
エル・ユニオン京都

京都府知事登録 第3-554号
全国旅行業協会（ANTA会員）

事務所所在地はラポール京都6階
（京都労福協内）

TEL 075-801-1501
FAX 075-802-4568



きょうとライフサポートセンター
相談無料 暮らしなんでも相談
くろなくなる
0120-967-976
京都府外の方、携帯電話・IP電話の方は
TEL 075-842-5777
FAX 075-842-5778
府内どこからでも無料！
相談時間 午前10時～12時（平日のみ）
午後1時～4時



大ホールと中小会議室 全15室（14名様～342名様）
趣味の会や会議・研修などお気軽にご利用ください。

公益財団法人 京都労働者総合会館 ラポール京都

〒604-8854 京都市中京区壬生仙念町30-2（四条御前）

西院駅徒歩1分 http://laborkyoto.jp

TEL 075-801-5311

☆毎月第1・第3日曜日と12月30日～翌年1月4日は休館日となります。

働くうえで役に立つ知識・技能と教養を身につける総合学習施設
府市民教室受講生：8月2日（木）
京都労働学校秋期生：9月7日（金）募集開始！
（英会話・パソコン教室など）

ラポール学園

（公益社団法人 京都勤労者学園）

ラポール京都3F 電話 075-801-5925

ラポール学園

検索





全労済は「保障の生協」。
支えあう安心。
これからも、もっと大きく。



全労済の住みいる共済

火災共済・自然災害共済

こくみん共済

総合医療共済

せいめい共済

マイカー共済

自賠償共済

団体生命共済

交通災害共済

新セット移行共済

全労済京都推進本部 **075-812-7800**

(全京都勤労者共済生活協同組合) 営業9:00~17:00 土日祝・年末年始休業

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

おかえり。ATM引出し・入金手数料 全額還元

全国の銀行・ゆうちょ銀行・コンビニなどの他行ATMを使ったときにかかる手数料を、即時に全額お返しします。(実質無料！) いつでも、何回使っても、全額還元されるサービス「おかえり。」

近畿ろうきんなら、他行で引出しても0円。

引出し手数料還元 の対象となるATM

●提携先金融機関(都銀・信託銀・地銀・第二地銀・信金・信組・JA)

●ゆうちょ銀行 ●セブン銀行

●全国のろうきん ●イオン銀行 ●ローソン ●イーネット

●ビューカード は手数料不要のため、還元金はありません。

※ お振込手数料については還元対象になりません。

★ ローンカードのご利用でも手数料は実質無料

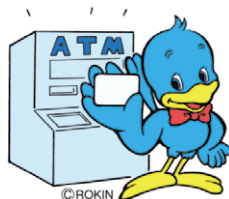
対象口座 ●普通預金口座(無利息型含む) ●貯蓄預金口座
●カードローン口座(マイプラン・笑くぼ・生き活きカード・
ろうきん教育ローン(カード型)・スマートチョイス)

キャッシュカードによるご入金でも、
ローンカードによるご返済でも、
手数料は実質無料！！

ご入金・ご返済は、全国のろうきんはもち
ろん、以下の金融機関でご利用いただけ
ます。

●ゆうちょ銀行 ●セブン銀行 ●イオン銀行
●第二地銀 ●信金 ●信組 ●ローソン ●イーネット
※全国のろうきん・ゆうちょ銀行・セブン銀行・
イオン銀行・ローソン・イーネットは手数料不要のため、
手数料還元はありません。

※第二地銀・信金・信組では、一部お取扱いができない金融機関・店舗がございます
入金可能なATMには、「入金ネット」の表示がされています。



はたらくあなたへ 笑顔を届けに

近畿ろうきん



京都地区本部

tel. 075-801-7317

お電話でのお問い合わせは、平日9:00~17:00でお願いします。

「180930」 513-2018-004